

◎正誤表 Ver.2◎

(2024110現在)

『安楽死を考える』（2023年11月発刊）の本文中におきまして以下の誤りがございました。当社の確認漏れによりこのような誤りがございましたこと、謹んで深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

	誤	正
① p.23 : 下から4行目	「論証した. 飲み物」	「論証した.」
② p.26上から9行	(表2)	(38頁の表2)
③ p.46註32	menschliches	menschlicher
④ p.60註8	とはいえ、楽死法を	とはいえ、安楽死法を
⑤ p.71註21	Dterebhilfe	Sterbehilfe
⑥ p.75註30	Todesaufshubbs	Todesaufschubs
⑦ p.79註39	「たとえ・・・全体の合一性である. たとえ・・・ 全体の同一性である」(T234f.) .	「たとえ・・・全体の合一性である」 (T234f.) .
⑧ p.81註45	H.Jonas, Erinnerungen, Insel, 2003, S.325.	H.Jonas, Erinnerungen, Insel, 2003, S.361f. (『ハンス・ヨナス「回想 記」』盛永他訳、東信堂、325頁)
⑨ p.119上から10行目	Strafbar-keit	Strafbarkeit
⑩ 同上	geschaf ^t smässigen	geschä ^f tsmässigen